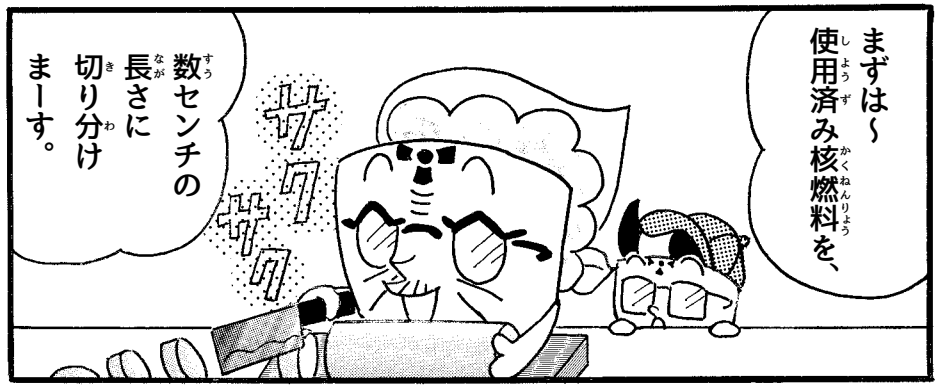
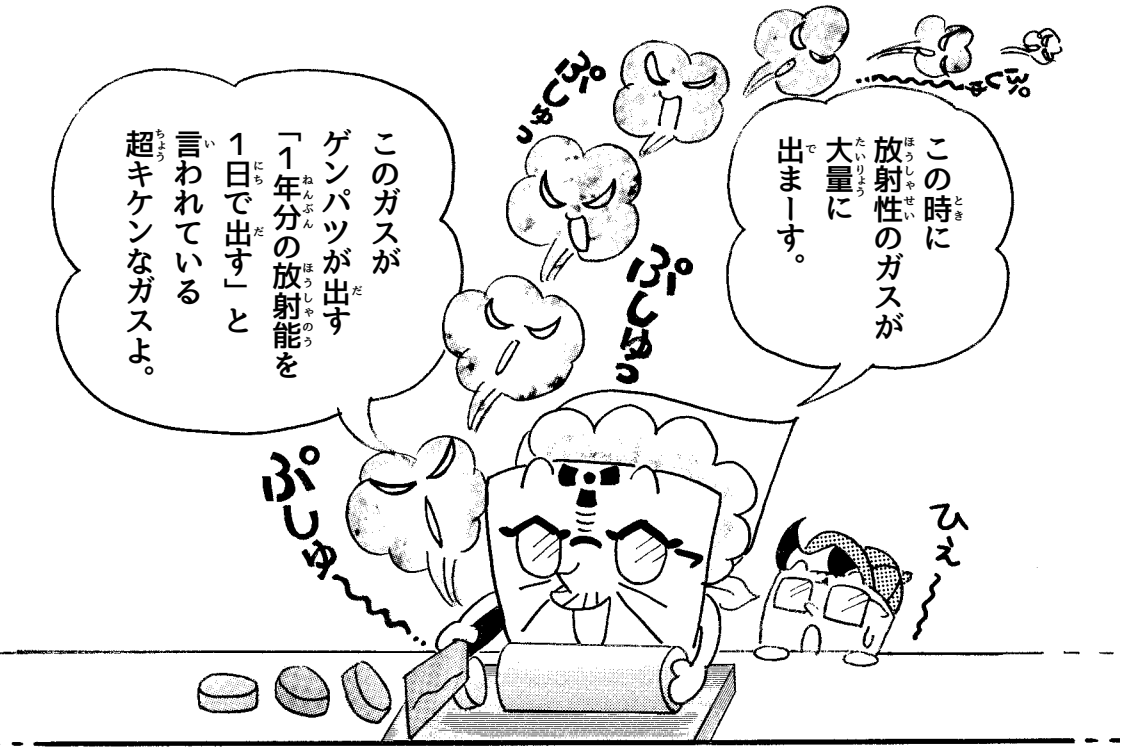
まず、材料は……
ゲンパツで使い終わった核燃料を使いまーす！
ジャーン

とーっても熱いから、15年程度貯蔵プールで冷やしてから使うのよ。
あっち〜〜
ねーっ
え——!! そんなにかかるのー？

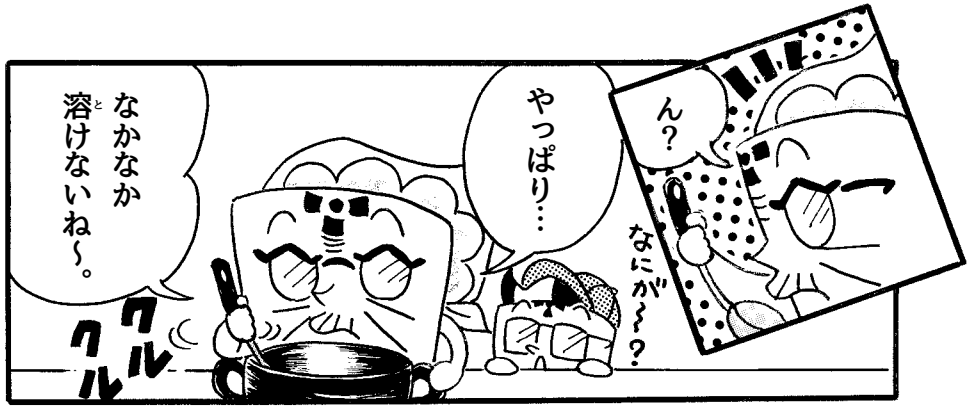
待つのは大変なので、今回はあらかじめ冷やしておいた使用済み核燃料を使います。
冷えました。
カキーン
ふふふ…

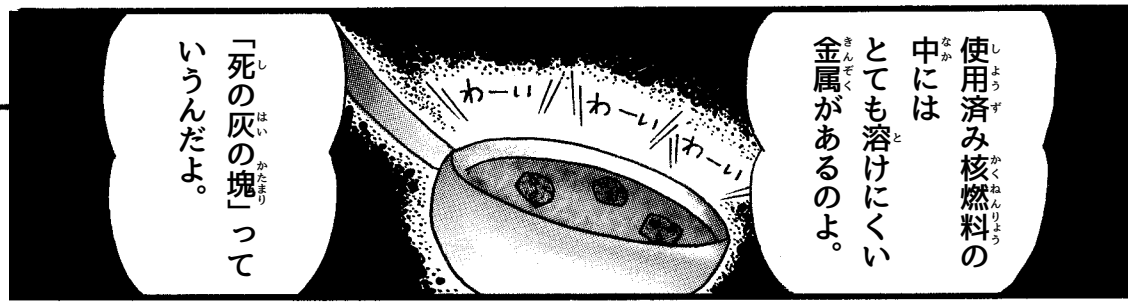

まずは〜使用済み核燃料を、
数センチの長さに切り分けまーす。

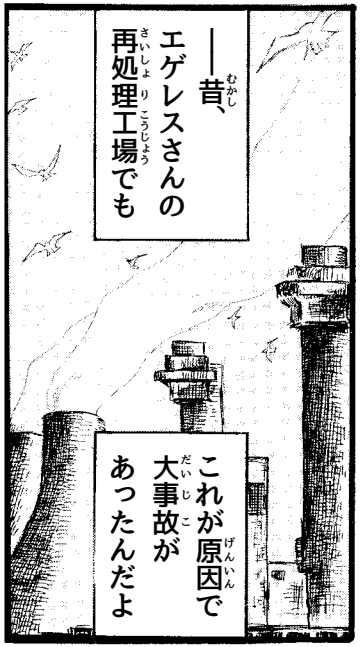

この時に放射性のガスが大量に出まーす。
このガスがゲンパツが出す「1年分の放射能を1日で出す」と言われている超キケンなガスよ。
ぷしゅっ
ぷしゅっ
ぷしゅ〜〜〜
ひぇ〜〜

次に、ぶつ切りの燃料棒をお鍋の中に入れて〜♪

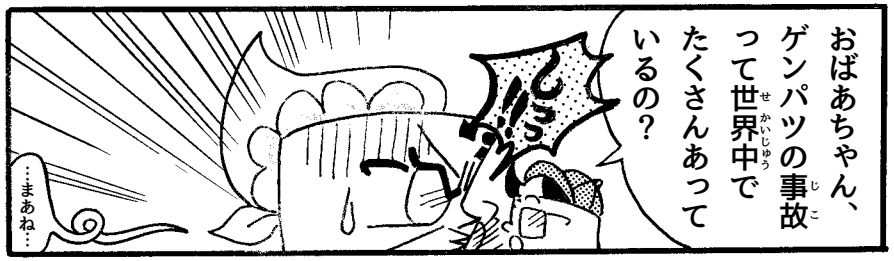
高温に熱した硝酸を使って溶かしまーす。
ぐっ
ぐっ

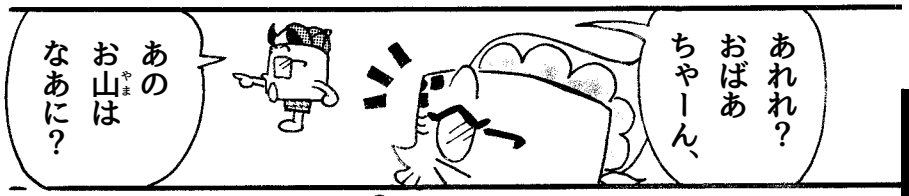


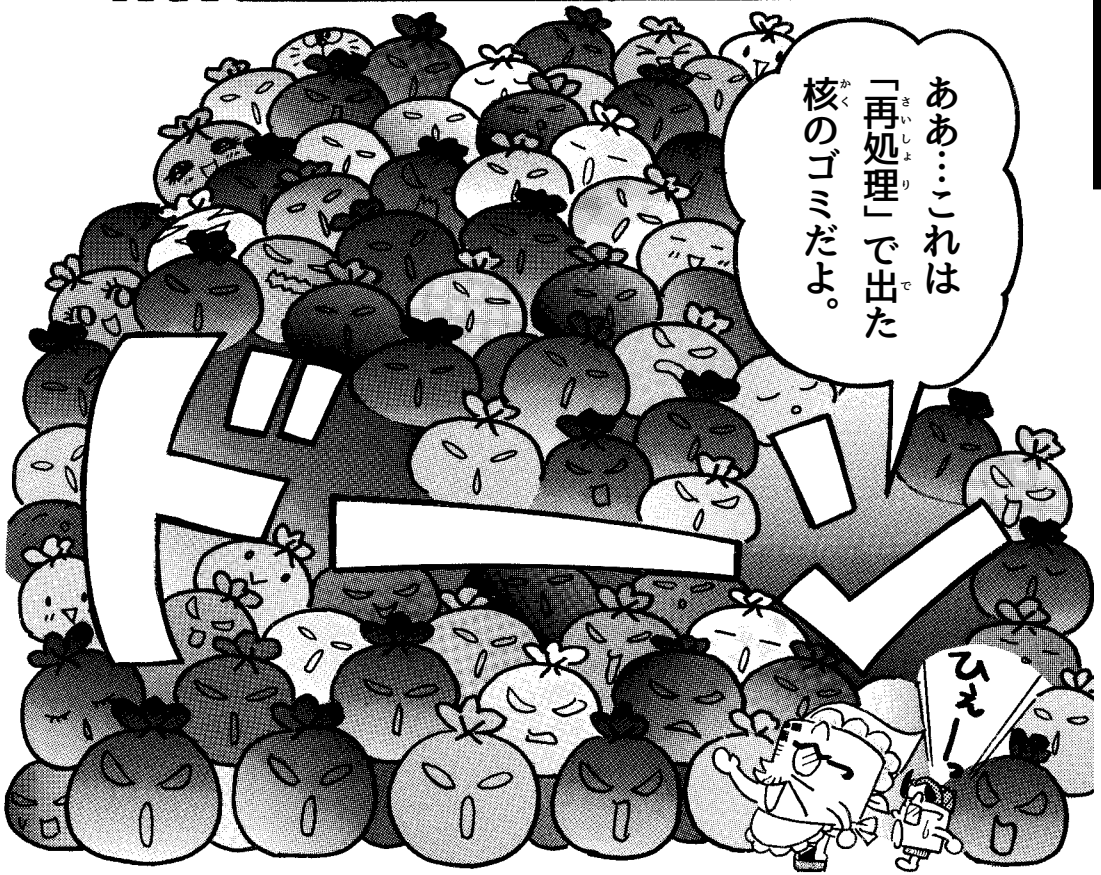


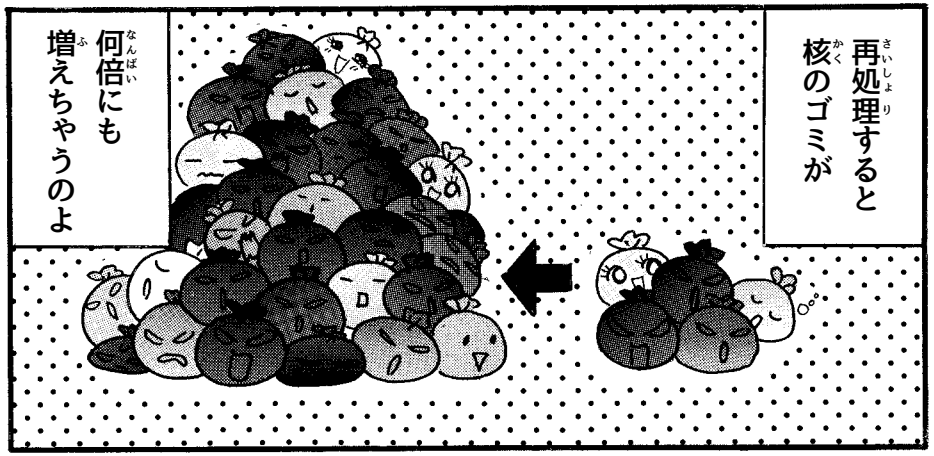


＊1973年、イギリスのセラフィールド再処理工場で大事故が起きました。



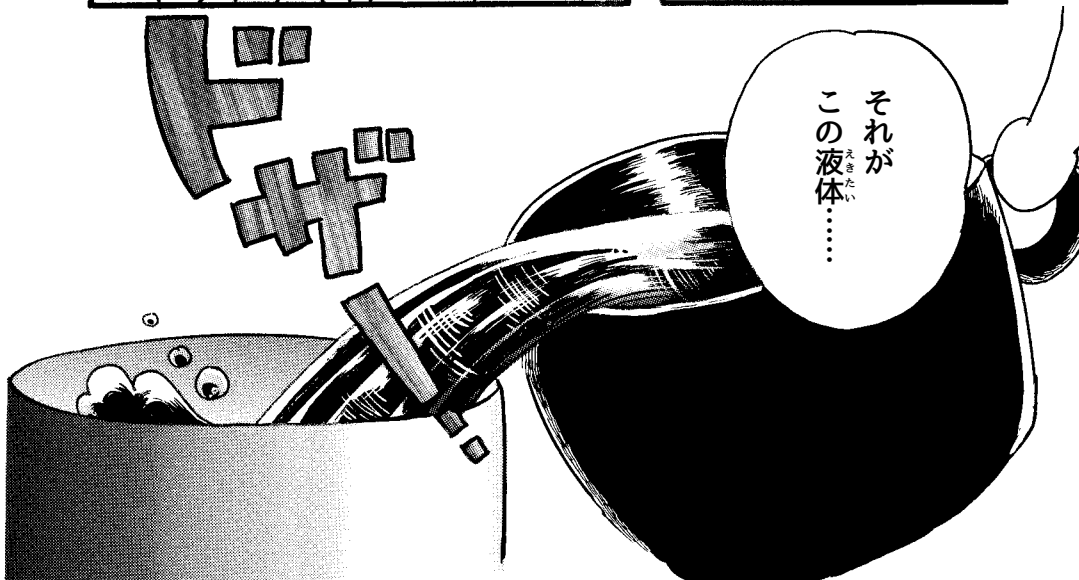


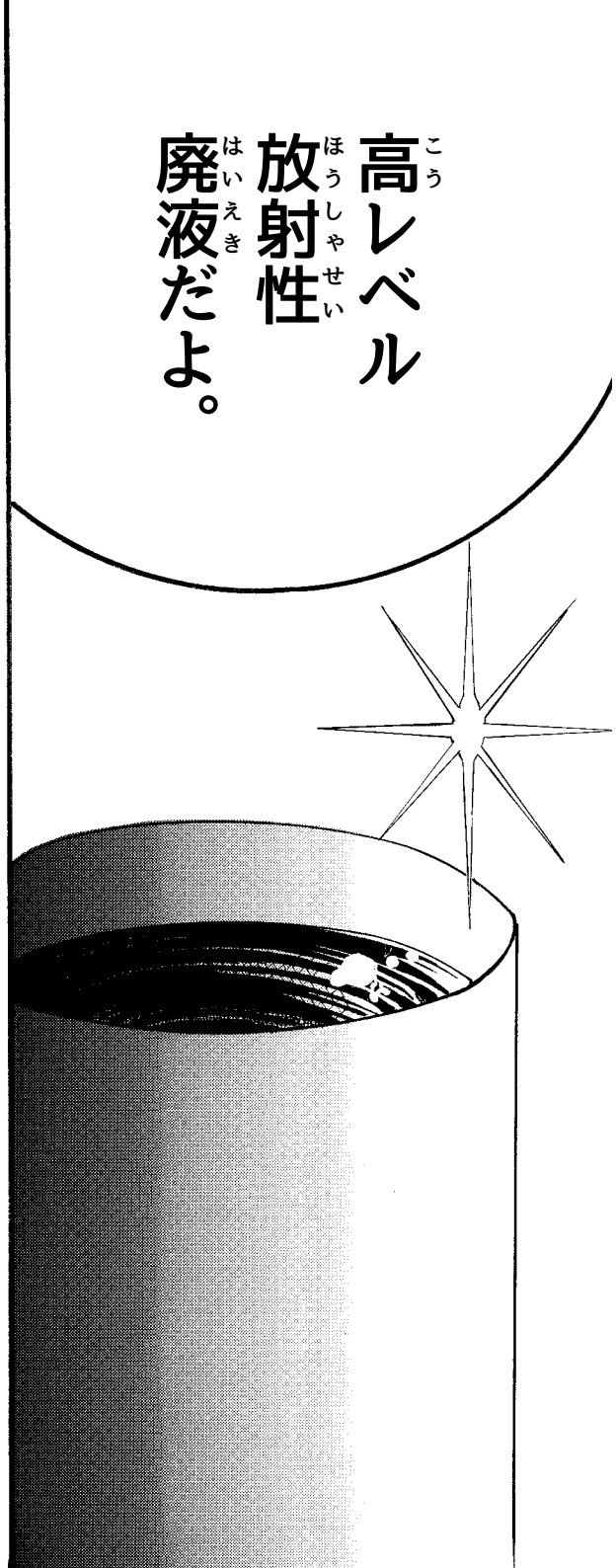



再処理すると核のゴミが
何倍にも増えちゃうのよ

ゴミが増えたら困るんじゃないの？
まあね、でも…

「再処理」するともっとすごい核のゴミが生まれちゃうんだよ！
ぷぷぷ…


それがこの液体……
ドザザ


高レベル放射性廃液だよ。

放射能がものすご～く強いんだよ～
ひっ
ひっ
ひっ
ひっ
ひっ
ひいっ
人間なんてイチコロナノ
おばあちゃんこわいっ